



明治5年から創立149年

浜っ子石田

学校の教育目標

☆向上心をもち 高め合う子

① つも元気で やりぬく子

② んげんに考え くふうする子

③ れとも仲よく 助け合う子

ふるさとの情景

校長 朝倉 美音子

令和4年が明けて、はや1箇月が経とうとしております。改めて、旧年中の保護者、地域の皆様方のご協力・ご支援に感謝申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、新春恒例の「歌会始の儀」が1月18日皇居で開かれ、富山県内から34年ぶりに南砺市の歴史研究家、西村忠さんの歌が選ばれました。西村さんは「劔岳 三ノ窓より朝日さし 富山平野に 田植はじまる」と、劔岳の三ノ窓から差し込む春の朝日を浴びて米作りがはじまる、富山ならではの情景を歌に詠まれたそうです。その話を聞いて、石田小学校から見える僧ヶ岳の風景を思い出しました。僧ヶ岳の雪絵は田植えの時期を知る目安だったと言われており、劔岳の歌と何か共通するものを感じました。折しも今年度は150周年記念事業に向けて、石田小学校の四季折々の風景をドローンで撮影しているところです。夏は石田浜のキラキラした海辺や入道雲、秋は美しく紅葉した銀杏や桜の樹が校舎と一緒に写っており、ふるさとの情景を懐かしく思い出す機会になればと準備を進めています。

始業式では、「寅年にふさわしく、目標をもち、思い切って実行する年にしてほしいこと、3学期は短いことを考えながら生活してほしいこと」の2つの話をしました。3学期も残すところ、1年生～5年生は39日、6年生は35日になりました。特に巣立つ日が近づいている6年生には、1年生から5年生までを見渡して、この石田小学校のよい伝統を、確実に伝えていってほしいと伝えました。

先日、県の新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが「ステージ2」に引き上げられ、学校の教育活動に制限のある状況が続きそうですが、今年こそは新型コロナウイルス感染症が終息して、豊かな自然に恵まれた環境のもと、通常の学校生活が送れるようになることを願ってやみません。今後とも細心の注意を払いながら安全・安心な学校生活に努めていきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



【石田小学校の冬景色】

2月の行事予定

- 1日(火) 児童集金口座振替日
- 3日(木) スクールカウンセラー勤務
- 4日(金) ~~学習参観・学級懇談会~~ スクールカウンセラー勤務
- 7日(月) 委員会活動
- 10日(木) ほのぼのデー
- 15日(火) スクールソーシャルワーカー勤務
- 17日(木) PTA常任委員会⑩
- 24日(木) スクールカウンセラー勤務
- 25日(金) 6年生を送る会、学校評議員会②



〈今後の主な予定〉

3/17(木) 卒業証書授与式

24(木) 修了式

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によって、行事の日程や内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。